

平成21年度地球温暖化防止のための「福島議定書」事業（学校版）
最優秀賞受賞校の取組み

| | 学校名 | 主な取組内容 |
|------|------------------------------|--|
| 最優秀賞 | 学校法人 神愛幼稚園 | <ul style="list-style-type: none"> ・ソーラーパネルを使って電気を作っている ・プールの水は空のペットボトルを使って温める ・ゴーヤやきゅうりのエコカーテンを作り、クーラーを使わない ・ペットボトルキャップ回収 |
| 最優秀賞 | 郡山市立 多田野小 学校 | <ul style="list-style-type: none"> ・家庭科の授業におけるゴミの減量化作戦(H21新規の取組み) ・「エネルギー教育実践校」事業を通じた実践 (1)日本のエネルギー消費の現実についての体験学習 東北電力新仙台火力発電所施設での体験学習など (2)未来を拓く新エネルギー技術開発現場での体験学習 バイオマス発電や太陽光発電などによる新エネルギー利用施設の見学など ・校内での取組み (1)環境委員会(児童会)による取組み 福島議定書「5つの約束」のポスター掲示による省エネ啓蒙活動 校内放送での節電、節水の呼びかけ 休み時間における、各教室の見回り活動 全校集会での地球温暖化防止活動実践事項の呼びかけ (2)各学年ごとの取組み エネルギー環境学習について全校集会での発表 朝の会、帰りの会でのごみ減量などの呼びかけ 新聞発行による、児童と保護者への環境保全意識の啓蒙 ・保護者、地域との協力による取組み 学校来校者への福島議定書事業活動の啓蒙 エネルギー教育実践体験学習への保護者の参加 |
| 最優秀賞 | 西会津町 立西会津 中学校 | <ol style="list-style-type: none"> 1 ゴミの分別活動(給食時だけでなく、普段の生活においても) 2 紙リサイクル運動 3 朝の会での委員会活動 4 マイはし・マイボトル運動 5 エコチェック表の集計 6 環境保全に関する標語づくり 7 文化祭での表示、啓蒙(保護者・一般参加者) 8 ソーラー発電(エコスクールとして) |
| 最優秀賞 | 福島県立 いわき総合 高等学校 | <ul style="list-style-type: none"> ・生徒会で「そう！それ！エコ(ハートマーク)」というキャッチフレーズを決め、生徒会で生徒にイメージキャラクターを募集し、コンテストを開催。イメージキャラクターには「でんくん」が選ばれ、校内各所にポスターを掲示した。 ・昼休みは、一斉消灯するように生徒会が放送で呼びかけ、実施状況は各クラスで記録した。 ・放課後も同様に消灯時間を記録し、勉強等で残る場合は、教室の利活用を工夫した。 ・「もったいない150の実践」を教職員に配布する等により、自発的な行動を促進した。 ・「エコチェックシート」を配布する等、地域・父兄にも呼びかけた。 ・ゴミ減量のために、クラス対抗で排出ゴミ量を計量するコンテストを9～10月に行い、毎週生徒にも公表した。 ・リサイクルについても、JRCが中心となって継続的に回収を行っている。 |
| 最優秀賞 | 福島県立 盲学校 | <ul style="list-style-type: none"> ・厚生常任委員長から、全校へ節電・節水を呼びかけ ・臨床実習室利用者へエコチェックシートを配布して啓蒙 ・厚生常任委員長から、全校へリサイクル活動への協力と呼びかけ ・ペットボトルキャップ回収 ・使用済み点字用紙の再生加工 ・使用済みコーヒー豆の再生加工 ・社会奉仕活動の実施 ・学習発表会にて、省エネ活動展示発表 |
| 最優秀賞 | 専門学校 wiz国際情 報工科大 学校 | <ul style="list-style-type: none"> ・節電シール、節水シール、室温表示シールを貼付(H20～) ・プルタブとペットボトルキャップ回収容器設置(H20～) ・学校周辺の清掃活動(H20～) ・本年度から実施 ・紙パック回収ボックスを設置(・アルミ、スチール、ペットボトルの分別は(H20～)) ・エレベータ前に階段使用お願いのポスターを掲示 ・自動販売機の照明を常にOFFに設定 ・ECOチェッカーを使用し機器の消費電力を把握して節電に努めた ・実習授業で、校舎屋上に草木を植えて、屋上緑化 ・猪苗代湖の清掃活動に参加 ・廃油を使用しバイオディーゼル燃料を作り、実習用エンジンの燃料として使用 |